

# 令和元年度社会福祉法人東村山けやき会

## 事業報告

- 1 法人本部事業報告
- 2 平成の里事業報告
- 3 地域生活支援センターふれあいの郷事業報告
- 4 グループホームはぎやまはうす事業報告
- 5 グループホームむさしのはうす事業報告

# 令和元年度事業報告

## 法人本部

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1 理事会の開催	
第1回 6月5日	議案第1号 平成30年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告（承認） 議案第2号 平成30年度社会福祉法人東村山けやき会決算（承認） 議案第3号 理事候補者の承認について（承認） 議案第4号 監事候補者の承認について（承認） 議案第5号 相談役の委嘱について（承認） 議案第6号 苦情解決第三者委員の委嘱について（承認） 議案第7号 令和元年度定時評議員会の招集について（承認）
臨時 6月21日	議案第8号 理事長の選定について（承認）
第2回 9月6日	議案第9号 地域生活支援センターふれあいの郷相談支援ソフト購入契約について（承認） 議案第10号 グループホームむさしのはうすの増室について（承認） 議案第11号 グループホーム運営規程の一部改正について（可決） 議案第12号 貸室賃貸借契約（グループホーム施設借上契約）（承認）
第3回 11月19日	報告第1号 グループホームむさしのはうす増室について報告（承認） 議案第13号 グループホーム運営規程の一部改正について（可決） 報告第2号 令和元年度上半期業務及び財務並びに監事監査報告（承認） 議案第14号 令和元年度資金収支補正予算（第1号）（可決） 報告第3号 評議員の辞任について報告（承認） 議案第15号 評議員候補者の推薦について
第4回 3月24日	報告第4号 後援会関係について報告（承認） 報告第5号 プライバシーマーク運用代行業務委託契約について（承認） 報告第6号 東村山市地域生活支援拠点等協定の締結について（承認） 報告第7号 評議員の辞任について報告（承認） 議案第16号 評議員候補者の推薦について（可決） 議案第17号 顧問医等の報酬及び費用弁償に関する規則の一部を改正する規則（可決） 議案第18号 評議員選任・解任委員会運営規則の一部を改正する規則（可決） 議案第19号 職員給与規程の一部を改正する規程（可決） 議案第20号 再雇用職員・嘱託員に関する規則の一部を改正する規則（可決） 議案第21号 平成の里運営規程の一部を改正する規程（可決） 議案第22号 地域生活支援センターふれあいの郷運営規程の一部を改正する規程（可決）

	議案第 23 号 グループホーム運営規程の一部を改正する規程（可決） 議案第 24 号 令和元年度資金収支補正予算（第 2 号）（可決） 議案第 25 号 令和 2 年度事業計画（可決） 議案第 26 号 令和 2 年度資金収支予算（可決）
<b>2 評議員会の開催</b>	
第 1 回 6 月 21 日	報告第 1 号 平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会事業報告（承認） 議案第 1 号 平成 30 年度社会福祉法人東村山けやき会決算（承認） 議案第 2 号 理事の選任について（承認） 議案第 3 号 監事の選任について（承認）
<b>3 評議員選任・解任委員会の開催</b>	
第 1 回 11 月 19 日	議案第 1 号 評議員の選任について（可決）
第 2 回 3 月 24 日	議案第 2 号 評議員の選任について（可決）
<b>4 監査の実施</b>	
決算監査 5 月 21 日	平成 30 年度事業報告及び決算報告について定款第 18 条第 2 項の規定及び監事監査規程に基づき監査を受け、監査報告書にて承認を得る。 監事 堤 あかね・下山 停子
上半期定期監査 11 月 8 日	令和元年度上半期各施設事業及び財務定期監査の実施、及び財務定期監査の実施、監査報告にて承認を得る。 監事 堤 あかね・下山 停子
<b>5 人事</b>	
法人本部 4 月 1 日 7 月 1 日	採用 非常勤職員（事務員） 吉川 八重子（6/6 退職） 採用 非常勤職員（事務員） 山浦 恵子（年度更新）
平成の里 4 月 1 日 8 月 31 日 12 月 1 日	雇用更新 非常勤職員（目標工賃達成指導員）舟木 恵（1 年更新） 非常勤職員（目標工賃達成指導員）山田 幸三（1 年更新） 委嘱 顧問医 長谷川 洋一（1 年更新） 退職 非常勤職員（目標工賃達成指導員）舟木 恵（3 年 11 か月） 採用 非常勤職員（目標工賃達成指導員）倉田 ゆかり（年度更新）
ふれあいの郷 4 月 1 日 8 月 1 日	雇用更新 嘱託員（指導員/地域移行・定着支援員）榎本 昌行（1 年更新） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）多田 敏子（4/30 退職） 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）菊田 裕幸（1 年更新） 採用 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）船木 麻衣（年度更新） 採用 非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）平井 美和（年度更新）

10月1日	採用	非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）中畑 嶺菜（年度更新）
10月21日	退職	非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）榎本 昌行（5年3か月）
3月31日	退職	非常勤職員（指導員/地域移行・定着支援員）平井 美和（8か月）
グループホーム 4月1日	雇用更新	代替世話人（はぎやまはうす）渡部 弘子（1年更新） 代替世話人（はぎやまはうす）宮崎 玲栄子（1年更新） 代替世話人（はぎやまはうす）山王 千春（1年更新） 代替世話人（むさしのはうす）秋葉 裕子（1年更新）
12月31日	委嘱 定年退職	顧問医（はぎやまはうす並びにむさしのはうす）徳野 基晴（1年更新） 代替世話人（はぎやまはうす）宮崎 玲栄子（2年8か月）
<b>6 資格取得</b>		
9月10日	ジョブコーチ	平成の里 山本英人
12月5日	フォークリフト運転技能講習修了	平成の里 村山裕恒
2月13日	防火（甲種）・防災管理者講習課程修了	平成の里 早川雅祥
3月13日	精神保健福祉士	平成の里 村山裕恒 精神保健福祉士 ふれあいの郷 平井美和
<b>7 安全衛生</b>		
		<p>※職員健康診断については、協会けんぽ集合検診等を利用、夏季及び冬季別に、常勤職員全員が年1回必ず受診をするよう周知している。受診状況については各事業所で管理している。</p> <p>※利用者健康診断については、各事業所の事業報告に掲載。</p> <p>※その他、熱中症予防、腸管出血性大腸菌食中毒予防、インフルエンザ、新型コロナウイルス等の注意喚起を行う。</p>
<b>8 防災・防火</b> [出席者]		
4月24日		新入社員を対象とした自衛消防に関する教養の実施（兼、第1回自衛消防訓練の実施（平成の里））（於東村山消防署）〔山本〕
6月1日		第1回自衛消防訓練（ふれあいの郷）〔職員、利用者〕 消火訓練及び避難経路の確認、非常食の試食
7月11日		自衛消防訓練効果確認説明会（於東村山消防署）〔大西〕
7月16日		第1回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕
9月20日		平成の里にAED（自動体外式除細動器）を設置
10月2日		ALSOKによるAED講習〔職員7名〕
10月9日		第2回自衛消防訓練（平成の里）〔職員、利用者〕自衛消防訓練効果確認（東村山消防署立会）
11月7日		令和元年度秋の火災予防運動、火災予防業務協力功労者表彰「自衛消防の組織業務適切功労」平成の里自衛消防隊
1月31日		第2回消防設備等点検（平成の里）〔株式会社千代田防災〕

3月28.30日	令和元年度グループホーム防災訓練〔職員、利用者〕		
<b>9 施設の地域開放・実習生受入</b>			
4月1日～ 3月31日	内容	回数	使用日
	ヨガの会	38回	毎週月曜日（午前中）
	ちょこっとカフェ （青葉安心ネットワーク）	8回	毎月第2日曜日（午前中）
	合計	46回	
*実習受入は、各々事業報告に別掲			
<b>10 研修等</b> 〔出席者〕			
8月9日	労働基準法等に関する研修〔大西〕		
9月17日	東村山市内社会福祉法人連絡会研修会第1回〔大西〕		
11月11日	人事管理研修（東社協）〔大西〕		
11月14日	障害者虐待防止法について（東村山市障害支援課、東村山市基幹相談支援センター主催研修）〔職員4名〕		
1月17日	法人内研修「フレイル予防と健康寿命の秘訣」緑風荘病院管理栄養士 藤原恵子氏 〔職員10名、NPO けやき、ニフス〕 *事業所別の研修参加は、各々事業報告に別掲		
1月31日	グループホーム集団指導（東京都）〔大西、青木、相川〕		
<b>11 地域懇談会等</b> 〔出席者〕			
5月19日	手をつなぐ親の会総会〔大西〕		
5月23日	NPO けやき総会〔大西〕		
6月18日	東村山市内社会福祉法人連絡会第1回〔大西〕		
6月29日	社協大会（市社協）〔川俣理事長〕		
8月3日	青葉町夏まつり（自治会）〔大西〕		
8月8日	東村山市内福祉避難所連絡会第1回〔浅川、大西〕		
9月17日	東村山市内社会福祉法人連絡会第2回〔大西〕		
12月18日	東村山市内社会福祉法人連絡会第3回〔大西〕		
3月18日	東村山市内社会福祉法人連絡会第4回（新型コロナウイルス感染症拡大により中止、書面議決送付）〔大西〕		
<b>12 施設長会議等</b>			
4月10日	第1回全体職員会議〔川俣理事長他、職員16名〕		
4月1日～3月31日	施設長会議 定例12回、臨時1回（新型コロナウイルス感染症対応）開催。定例会議として毎月第1火曜日に開催。進捗、今後の予定、意見交換、情報共有等		
5月14日～2月25日	東村山けやき会ビジョン委員会 5回開催。将来構想の調査、研究。〔川俣理事長、他職員6名（ビジョン委員）〕		
3月10日	第2回全体職員会議〔川俣理事長他、職員12名〕就業規則改正（職員給与規程）説明、36協定締結		

<b>13 後援会関係</b>	
8月1日	後援会ニュース No52 (夏号) 発行
9月28日	第35回地域交流卓球大会の開催 (於東村山市民スポーツセンター) 12団体 約140名参加 8月下旬から2回の実行委員会を開催、総勢20名余から成る実行委員が大会の運営・進行等役割分担を行った。当日は天候にも恵まれ予定どおりプログラムを終了することができた。10月の反省会ではプログラムの内容等の見直しについて意見され、来年度実行委員へと引継ぐ事とした。
12月1日	後援会ニュース No53 (冬号) 発行
3月10日	後援会役員会 (新型コロナウイルス感染症の影響により、文書による開催)
<b>14 令和元年度について</b>	
<p>今年度は、役員の変更を行った。引続きお願いさせていただいたの役員その他、新たに當間、新岡両理事にお引受けいただき、新体制となり、臨時理事会では川俣昌明理事長が再選された。評議員については、古谷、小山、梅澤評議員が諸事情から任期途中で辞任により、橋川、伊藤、小野寺評議員にお引受けいただくこととなった。</p> <p>経営面では、グループホームむさしのはうすの増室により法人全体として経営がひとまず安定した。法人経営の安定に伴い、職員給与規程を6年ぶりに改正した。また、次年度は国の給付費加算である、処遇改善加算と特定処遇改善加算を取得し、給与の原資として活用する。職員処遇の改善により、更なる定着化を目指し、今後は職員への育成をしていく。</p> <p>令和2年1月頃から日本での感染が拡大していった新型コロナウイルス感染症は、影響が広がり続けており、未だに収束が見えない。地域開放や会議、プログラム活動等は、2月以降新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、軒並み中止となった。国等からも多岐に亘る通知が連日のように出されており、臨時施設会議等を開催して情報と対応の共有に努めている。</p>	

## 令和元年度 平成の里 事業報告

### 1. 施設運営

#### ① 安全確保と作業室の改善整備

- ・整理整頓の徹底
- ・毎週水曜日の全館清掃の継続
- ・害虫駆除
- ・機械部屋構築

#### ② 利用者状況

3月31日現在、定員 37名 登録 42名 (男性 31名 女性 11名)

4月以降、8名入所、3名退所(他施設 1名、その他 2名)。

- ・見学者 12名 (内体験 8名)→ 7名入所
- ・月平均出席者数 4月 23.9人 5月 25.7人 6月 24.8人 7月 23人  
8月 23.7人 9月 23.7人 10月 26.4人 11月 26.1人 12月 27.4人  
1月 28.5人 2月 27.4人 3月 27.8人  
平均 25.6人 昨年より増加。
- ・延べ通所人数 6,207人(最高：3月 583人 最低：9月 450人 昨年度6,046人)昨年度より増加。

- ・パソコンプログラム(18回 24名参加)
- ・ストレッチプログラム(12回 72名参加)
- ・就労支援プログラム 2回 28名参加
- ・訓練等給付費 45,464,601円

(平成30年度 43,363,899円 前年比 2,100,702円増 報酬改定前の金額に戻った。)

#### ③ プライバシーマークの安定運用

来年度2回目の更新に向け、ISO総合研究所と運用代行業務委託契約を行い、システムの再構築に着手した。

#### ④ 労務管理

月25時間以内の残業は、ほぼ達成。

⑤ 第三者評価

指摘事項の見直しは継続して行っている。来年度の受審先を前回同様、特定非営利活動法人福祉推進機構アシストと委託契約を結ぶ予定である。

⑥ 主な行事 (31.4.1~2.3.31)

活動の内容	時期	利用者参加人数
お花見	4月1日	25人
ホテルニューオータニ食事会	4月19日	23人
健康診断(多摩小平保健所)	7月3日	10人
卓球大会	9月28日	1人
ホテルニューオータニ食事会	10月10日	18人
健康診断(多摩小平保健所)	1月9日	12人
新年会	1月6日	33人

⑦ 実習生受入

学校名	人数
日本福祉教育専門学校	2名
東京福祉大学	2名
彰栄リハビリテーション専門学校	4名
東京福祉保育専門学校	2名
高崎福祉医療カレッジ	3名
日本社会事業大学	1名
計	14名

11月~12月 三恵病院病棟看護師見学 6回 20名

⑧ 研修実績

研修内容	主催者	回数	参加述べ人数
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市	9回	10人

授産連運営・渉外委員会	授産連	9回	9人
スタートアップ研修	東京都社会福祉協議会	3回	3人
自衛消防訓練	東村山消防署	1回	1人
ビジネスマナー研修	東村山法人会	1回	1人
初任者研修	東京都社会福祉協議会	2回	2人
精神保健福祉概論	多摩総	1回	1人
精神科領域の疾病の理解	多摩総	1回	2人
会計基礎実務研修	東社協	1回	1人
アサーション研修	多摩総	1回	1人
日中活動系サービス事業所研修	多摩総	1回	1人
就労移行研修	ウェルビー	1回	1人
ジョブコーチ研修(6日間)	JC-NET	6回	6人
中堅職員研修	東社協	1回	1人
フォークリフト講習(5日間)	(有)ワイズ	5回	5人
AED研修	アルソック	1回	7人
工賃向上	セルプ	2回	4人
虐待防止	東村山市・市基幹相談支援センター	1回	1人
職業リハビリテーション研究・実践発表会	高齢・障害・求職者雇用支援機構	1回	1人
講演会	日本福祉大学	1回	2人
就労	職業訓練校	1回	1人
講演会	棕櫚亭	1回	4人
講演会	東村山市社協	1回	1人
法人内研修 フレイル予防	法人本部	1回	6人
防火・防災管理研修	東京消防庁	2回	2人

## 2.就労及び工賃

### ①就労実績

作業種類 メール発送代行(リサイクル含) 簡易作業

売上は、119,409,288円と前年112,746,407円に比べると年度末新型コロナウイルス

スの影響で売り上げダウンはあったものの、前年度に比べ増加した。要因としては、外注費の中の荷造配送費の増大、簡易作業(ケーキ折等)の増加。

## ②工賃

工賃の評価基準の見直しを行い、10月分工賃から適用した。30年度に比べ工賃総額は増加しているが、1人あたりの月平均工賃は減少している。

出勤率の低い利用者の割合は減ったものの、新規利用者がふえ、工賃単価の低さが平均単価を下げていると思われる。単価アップが課題となる。

	30年度	元年度	増減
工賃支払年間総額	13,621,346円	14,329,765円	708,419円
工賃支払年間延べ人数	404人	433人	29人
1人あたり月平均工賃	33,716円	33,094円	-622円

## 3.職員体制

8月末の非常勤1名の退職、12月非常勤1名の入職あり。

3/31現在、常勤職員6名、非常勤 3名の体制となった。

## 4.まとめ

今年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で2月、3月での受注の落ち込みはあったものの、何とか前年度を上回る売上をあげることができた。作業はその日の作業リーダーが中心となって、作業準備、回し方等組み立てているので効率よく流すことができている。作業の外注分をどこまで内作に回すことができるか、そして施設外就労等新規事業への取り組みが今後の課題となっている。

昨年度は見学も少なく、入所者も少なかったが、今年度は見学者、入所者ともに増えている。利用者の出勤率アップに伴い、作業スペースの問題も出てきていた。今年度末に機械部屋を構築することができたので、作業スペースの確保、機械の騒音問題も解決できそうである。

今年度は就労実績をあげることができなかった。来年度は利用者個別のニーズを掴み、職員間のミーティングをふやし、就労支援を含め支援にも力を入れていきたい。

# 令和元(平成31)年度 事業報告

—地域生活支援センターふれあいの郷—

## I 運営体制

### ①開所日及び開所時間

開所日	月・火・木・金・土	午前9時30分～午後6時
閉所日	水・日・祝祭日	
	12月28日(金)～1月4日(金)	12月31日プログラム開所(午前10時～午後3時)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
相談(日)	21	20	21	21	22	19	19	20	21	19	19	21	243
地活(日)	21	20	21	21	22	19	19	20	21	19	19	21	243

### ②職員体制

職種(資格)	氏名	雇用形態	採用・退職年月日
管理者・施設長・相談支援専門員(精神保健福祉士)	高橋千恵子	常勤	H15年9月16日～
地域移行・地域定着支援員(精神保健福祉士)	矢嶋拓	常勤	H21年5月1日～ H26年10月1日から常勤
地活/支援員 相談支援専門員(精神保健福祉士・社会福祉士)	永井裕	常勤	H29年5月1日～
地活/支援員 相談支援専門員	矢野水基	常勤	H19年4月1日～
地活/支援員	榎本昌行	非常勤	H26年7月14日～R1年10月21日
地活/支援員	多田敏子	非常勤	H29年11月1日～H31年4月30日
地活/支援員	菊田裕幸	非常勤	H30年7月28日～
地活/支援員	平井美和	非常勤	R1年8月1日～R2年3月31日
地活/支援員	船木麻衣	非常勤	R1年8月1日～
地活/支援員	中畑嶺菜	非常勤	R1年10月1日～

## II 事業報告

### 1. 障害者基本相談支援事業

#### ①相談件数(延べ)

	上半期	下半期	年間計
通信相談	2,405	2,304	4,709
来所相談	544	566	1,110
(新規)	(54)	(52)	(106)
計	2,949	2,870	5,819

#### 30年度対比

	年間計	対比
通信相談	4,809	98%
来所相談	1,118	99%
(新規)	(103)	103%
計	5,927	98%

#### ②対応状況

##### 連絡調整

	上半期	下半期	年間計
医療機関	262	268	530
役所関係	183	208	391
福祉施設	401	417	818
その他	86	50	136
計	932	943	1,875

#### 30年度対比

	年間計	対比
医療機関	496	107%
役所関係	404	97%
福祉施設	1,048	78%
その他	104	131%
計	2,052	91%

##### 同行・訪問等

	上半期	下半期	年間計
訪問	93	86	179
同行	137	92	229
代行	87	122	209
計	317	300	617

#### 30年度対比

	年間計	対比
訪問	201	89%
同行	210	109%
代行	138	151%
計	549	112%

#### ③ケア会議

63回(45名)

30年度 69回(45名)

#### ④延利用者数

開所日 243日

利用者数 延相談件数+訪問・同行・代行+連絡調整+ケア会議=8,374

令和元年度延利用者数 8,374名(1日あたり約34.4人) 平成30年度延利用者数 8,597名(約35.4人) 97%

⑤相談内容

	年間計					総計	30年度	
	通信	来所	連絡調整	訪問同行	ケア会議		総計	対比
福祉サービスの利用等	629	100	508	67	29	1,333	1,853	72%
障害や病状の理解	471	75	109	9	8	672	673	100%
健康・医療に関する支援	806	112	481	111	18	1,528	1,450	105%
不安の解消・情緒安定	1,662	99	276	9	2	2,048	2,108	97%
保育・教育に関する支援	3	0	5	0	0	8	1	800%
家族・人間関係	318	86	44	5	3	456	527	87%
家計・経済に関する支援	307	59	209	91	0	666	540	123%
生活技術に関する支援	493	350	226	309	1	1,379	988	140%
就労に関する支援	8	1	0	0	0	9	44	20%
社会参加・余暇活動	4	228	13	15	0	260	398	65%
権利擁護	1	0	4	1	2	8	6	133%
苦情/その他	7	0	0	0	0	7	9	78%
計	4,709	1,110	1,875	617	63	8,374	8,597	97%
合計	8,374					8,374		

⑥相談者実人数

	年間実人数	30年度	
		年間実人数	対比
通信相談	214	242	88%
来所相談	174	178	98%
訪問・同行等	95	120	79%
連絡調整	231	242	95%
ケア会議	45	45	96%
年間実人数	369	381	97%

参考

	平成28年度		29年度		30年度		31年度	
	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数	年間総数	実人数
<b>通信相談</b>	3,911	191	4,576	244	4,809	242	4,709	214
	452件、325件、274件		475件、349件、244件		827件、419件、327件		827件、419件、327件	
	400件超・1名 399~200件・4名 199~100件・3名		400件超・1名 399~200件・5名 199~100件・4名		400件超・2名 399~200件・2名 199~100件・5名		400件超・2名 399~200件・2名 199~100件・5名	
<b>来所相談</b>	1,485	120	1,063	175	1,118	178	1,110	174
	299件、239件		138件、80件		95件、77件		95件、77件	
	100件超・4名 99~50件・5名 49~30件・0名		100件超・1名 99~50件・2名 49~30件・5名		100件超・0名 99~50件・3名 49~30件・4名		100件超・0名 99~50件・3名 49~30件・4名	
<b>訪問・同行等</b>	577	90	538	98	549	120	617	95
	55件、54件		48件、29件		33件、30件		51件、45件	
	50件超・2名 49~30件・4名 29~20件・2名		50件超・0名 49~30件・1名 29~20件・5名		50件超・0名 49~30件・2名 29~20件・5名		50件超・1名 49~30件・5名 29~20件・2名	
<b>連絡調整</b>	1,924	189	1,625	211	2,052	242	1,875	231
	155件、111件、80件		86件、62件、59件		117件、102件、93件		91件、86件、75件	
	70件超・4名 69~50件・3名 49~30件・9名		70件超・1名 69~50件・3名 49~30件・9名		70件超・3名 69~50件・1名 49~30件・10名		70件超・4名 69~50件・2名 49~30件・6名	
<b>ケア会議</b>	54	36	52	35	69	45	63	45
	4回・2名 3回・3名 2回・6名		5回・1名 4回・1名 3回・1名 2回・8名		5回・1名 4回・2名 3回・3名 2回・5名		5回・0名 4回・1名 3回・4名 2回・5名	

参考

<b>福祉サービス等の利用支援</b>	<b>56名</b>
①通所系サービス利用支援	13名
・就労継続支援B型	10名 (うち継続利用につながった利用者 4名)
・就労継続支援A型	0名
・就労移行	0名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
・就労支援室	0名
・生活訓練	1名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
・医療デイケア・OT	2名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
・介護保険デイサービス	0名
②入所系サービス利用支援	7名
・グループホーム	6名 (うち入所した利用者 2名)
・宿泊型生活訓練	0名
・ショートステイ	0名
・その他	1名
③訪問系サービス利用支援	16名
・居宅介護(家事援助)	12名 (うち継続利用につながった利用者 9名)
・訪問看護	4名 (うち継続利用につながった利用者 4名)
・介護サービス(家事援助)	0名 (うち継続利用につながった利用者 0名)
<b>健康・医療に関する支援</b>	<b>48名(68回)</b>
①精神科に関する支援	26名(42回)
・通院同行	20名(36回)
・転院支援	2名(2回)
・入院支援	3名(3回)
・退院支援	1名(1回)
・薬代行	0名(0回)
②精神科以外の医療に関する支援	22名(46回)
・通院同行	14名(38回)
・入院支援	4名(4回)
・退院支援	3名(3回)
・薬代行	1名(1回)
<b>諸制度に関する支援</b>	<b>38名</b>
・自立支援医療	5名
・障害年金等(給付金含)	5名
・障害者手帳(精神・身体)	2名
・生活保護(取得・廃止等)	4名
・その他	22名(限度額認定症・遺族年金・減免関係等)
<b>生活環境整備に関する支援</b>	<b>19名</b>
・転居(家探し・引っ越し等)	5名
・部屋の片付け(不用品の処分含)	9名
・家電(買替・修理等)	2名
・住居の継続(アパート更新等)	3名
<b>金銭管理</b>	<b>11名</b>
・年金月	1名
・月1回程度	2名
・週1回	7名
・必要時	3名 (3/31現在 週1回 6名)
<b>危機介入</b>	<b>4名</b>
・病状悪化	2名
・金銭トラブル	1名
・住宅トラブル	1名
<b>家族支援</b>	<b>2名</b>

2. 地域活動支援センター I 型事業

①利用会員登録状況(令和2年3月31日現在)

102名(男性53名・女性49名……うち新規会員男性6名・女性7名)

[30年度は122名]

☆ 会員登録者居住地

東村山市	清瀬市	東久留米市	小平市	都内	都外	計
86	1	4	3	7	1	102

☆ 会員登録者年齢構成

	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
男性	3	8	13	17	9	2	1	53
女性	0	8	15	15	11	0	0	49
計	3	16	28	32	20	2	1	102

☆ 居住形態

	単身	家族同居	G.H施設	計
男性	32	20	1	53
女性	18	31	0	49
計	50	51	1	102

☆ 日中活動

	福祉的 就労	DC/ OT	就労・ 通学	入院 中	地活セ ンター	何もし ていな い	計
男性	24	10	7	0	4	8	53
女性	17	8	3	1	4	16	49
計	41	18	10	1	8	24	102

## ②プログラム活動

	PC教室	MUSIC 持ち込み	クラフト ハンド	お菓子作り	ストレッチ かんたん	ふれあい 英会話	クッキング 教室	THE☆ 麻雀	セルフヘル プグループ	よりみち 会	プログラ ムの日	計
回数(回)	12	12	11	9	10	10	11	5	22	15	11	128
参加人数(人)	22	52	30	28	36	48	59	13	107	63	103	561

PC教室(第1火曜AM) 持ち込みMUSIC(第2火曜PM) ハンドクラフト会(第3火曜PM)

お菓子作り(第3木曜PM) かんたん体操(第1土曜PM) ふれあい英会話(第3土曜PM) クッキング教室(第4土曜AM)

THE☆麻雀(第4土曜PM) // 以上、各月1回

※お菓子作りメニュー: どら焼き、信玄餅、バナナオムレット、エッグタルト他

※クッキング教室メニュー: 餃子、和風おろしハンバーグ、カブと鶏団子の煮物、シーフードカレー他

セルフヘルプグループ育成講座(第1第3土曜AM) よりみち会(夕食会)(第2第4土曜夕方)

プログラム(第2土曜)・東村山散策、お好み焼き、自衛消防訓練、クリスマス会、大晦日鍋大会、初詣他

☆2月末から新型コロナ感染拡大防止のため一部プログラムを自粛。(卓球・お菓子作り・クッキング・麻雀・外出プログラム等を自粛)

30年度	対比
134回	197%
522人	107%

## ③地域活動支援センター事業に関する電話

	4月~3月	30年度	対比
電話件数	520	509	102%

## ④フリースペース利用者

	4月~3月	30年度	対比
利用者数	2,472	2,096	118%

## ⑤地域交流参加者

	4月~3月
地域交流	143

## ⑥延利用者数

開所日 243日

利用者数 ②+③+④+⑤=3,696

令和元年度年度延利用者数 3,696名(1日あたり約15.2人) 30年度延利用者数 3,270名(1日あたり約13.5人) 102%

## ⑦地域活動支援センター実利用者数(フリースペース・プログラム)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
実利用者数	70	71	64	59	74	67	66	67	68	63	74	67	217

30年度	
187名	116%

## ⑧見学・実習・ボランティア

見学	実習	ボランティア
15件(25名)	10名	26回(5人)

## ⑨研修

精神科領域の疾病の理解	東村山市人材育成研修「障害者虐待防止法について」
平成31年度東京都相談支援従事者現任研修	地域移行研修
平成31年度東京都相談支援従事者主任研修	介護保険制度、障害福祉サービスへの理解を深めるための研修
社会福祉法人連絡会相談事業研修会	東村山市自立支援協議会研修会
仲間の家後援会「人の暮らしとアディクション」	東村山市精神保健福祉ケア検討会研修(児童自立支援施設・児童養護施設見学)
東村山市人材育成研修「援護の実施責任について」	地域生活支援センター研修

## ⑩地域内の合同会議・連絡会

東村山市障害者自立支援協議会定例会	東村山市障害者自立支援協議会運営会議	東村山市障害者自立支援協議会相談支援部会
東村山市障害者福祉計画推進部会	東村山市成年後見制度推進機関運営委員会	東村山市成年後見初期窓口ネットワーク
東村山市精神保健福祉ケア検討会	東村山市いのちを支える自殺対策推進協議会	東村山市居宅支援事業者交流会
東村山福祉ネットワーク	東村山市地域生活支援拠点説明会	地域生活移行支援会議圏域別会議北部連絡会
とうきょう会議センター部会	とうきょう会議センター部会世話人会	5市ワーキング
地域生活移行支援会議圏域別会議北部連絡会	高次脳機能障害者支援ネットワーク会議	卓球大会実行委員会

## ⑪広報活動

☆ ふれあい通信 .. 2ヶ月に1回の発行(偶数月)

☆ ホームページ 「社会福祉法人東村山けやき会」のホームページ上に作成。(法人内全施設)  
今年度からホームページについては業者に委託している。

### 3. 指定相談事業

#### ① 指定特定相談支援事業(計画相談)

令和元年度サービス利用計画作成件数215件 モニタリング件数 226件(請求件数)  
(平成30年度サービス利用計画作成数 215件 モニタリング実施数 149件)

4~3月	面談	電話	訪問等	連絡調整	計
件数	94	248	514	575	1,431

主として精神障害者のサービス利用計画を作成。 就労継続支援B型・就労継続支援A型・就労移行・生活訓練・共同生活援助・家事援助等。

12月から計画相談用ソフトを導入していますが、まだソフトでの作成に慣れておらず、完全に移行するまでにはもう少し時間がかかりそうです。請求事務は楽になってきています。

#### ② 指定一般相談支援事業(地域移行・地域定着)

令和元年度は、地域移行支援を2件、地域定着支援を2件行ないました。今後増えていく傾向にあります。

### ★令和元年度を振り返って

当センターで行っている各事業については、それぞれ課題はありながらも、安定した運営ができていました。しかし2月末からの新型コロナウイルスの感染拡大により、大きく変わってきています。

地域活動支援センターにおいては、プログラムの休止や、ソーシャルディスタンス(社会的距離)をとるために空席をつくるなど、今までのようにたくさんの利用者に来ていただくことができない仕組みとなっています。室内の消毒や換気はもちろんですが、来所者にそれぞれ手洗いや手指の消毒、検温などもしていただいています。プログラムを楽しみにしていた利用者様からは「残念だけど仕方がない」という声をいただいています。

相談支援では、コロナ問題が一定終息するまでは緊急以外の面談はなるべくお断りをしている状況です。電話でのご相談は通常通り行うことができます。

計画相談は訪問が主体となりますが、市からの指導もあり電話等で補うという方法に切り替えているところです。地域移行については病院が面会禁止となっている場合が多いため、休止状態になってしまっています。

突然にすべての日常生活が見直しを迫られ、利用者の方々の多くも不安と緊張感のなかにいらっしやいます。限られた支援のなかで、真摯に丁寧に対応しています。

令和元年度事業報告  
 グループホームはぎやまはうす(共同生活援助)  
 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 職員体制

グループホームはぎやまはうす

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者	高橋 千恵子		○	○	ふれあいの郷施設長
サービス管理責任者/世話人	青木 岳夫	常勤	○	○	精神保健福祉士
世話人	渡部 弘子	非常勤	○		
世話人	宮崎 玲栄子	非常勤	○		夕食会担当(～12月31日まで)
世話人/地域生活支援員	山王 千春	非常勤	○	○	

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

2. 支援体制

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて 対応考慮
土曜日	10:15～19:00	

\* 日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

3. 事業報告

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 7 (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5
女性	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1
計	7	7	6	6	6	6	7	7	7	7	6	6

表2 入退居者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
退居	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
計	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3

表3 入居者性別・年齢別

(単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	2	1	2	5
女性	0	1	0	0	1
計	0	3	1	2	6

表4 入居年数

(単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	1	2	2	0	5
女性	0	0	1	0	1
計	1	2	3	0	6

表5 入居前の生活状況

(単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	5	0	0	0	0	5
女性	0	1	0	0	0	1
計	5	1	0	0	0	6

表6 支給決定市町村

(単位:人)

	東村山市	小平市	清瀬市		計
男性	2	2	1		5
女性	1	0	0		1
計	3	2	1		6

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	2	4	0	0	0	6
女性	0	0	1	0	0	1
計	2	4	1	0	0	7

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	0	2	3	5
女性	0	0	0	1	1
計	0	0	2	4	6

表9 同行受診（単位：回）

	回数
精神科	26
精神科以外	19
計	45

表10 訪問看護等（単位：人）

	人数
地権	0
訪問看護	1
成年後見人	0

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

主な行事（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会	東村山市中央公園	4月6日	15人（OB含む）
暑気払い	彩雅（中華料理）	7月26日	15人（OB含む）
第35回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター第一体育館	9月28日	2人
年越しそば会	八坂駅近く「Qや」	12月28日	13人（OB含む）
お雑煮会	はぎやまはうす交流室	1月1日	8人（OB含む）
健康診断	多摩小平保健所	1月15日	3人
防災訓練	各居室にて	3月28日	全員

定期的な活動（はぎやまはうす、むさしのはうす合同）

○ 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生会、入居祝い等を兼ねることもある。

\* 毎週土曜日/43回開催 参加者平均7.5人（職員除く）

新型コロナウイルスの影響により2月29日以降休止

夕食会OB参加者推移（平成29年度から令和元年度）（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
はぎやまはうすOB参加者	66	69	59

○ 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

\* 各部屋に防災袋、消火器設置（入退居、期限等に応じてチェック）

○ 熱中症・インフルエンザ対策

\* 呼びかけ・注意書きの配布

○ ホームページにて施設の紹介

○ 退居者支援（訪問・同行受診等）\* 自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業

表1 利用者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
計	1	1	1	0	1	1	1	1	1	1	1	1

表2 支援回数・内容(月別)

(単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訪問	2	2	2	0	2	4	3	4	2	3	3	2
同行	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
計	2	2	2	0	4	4	3	4	2	3	3	2

表3 利用者性別・年齢別

(単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	1	0	0	1
女性	0	0	1	0	1
計	0	1	1	0	2

表4 支給決定市町村

(単位:人)

	東村山市	小平市			計
男性	0	1			1
女性	1	0			1
計	1	1			2

#### 4. 主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議

東京都精神障害者共同ホーム連絡会

東村山共同ホーム連絡会

東村山市精神保健福祉ケア検討会

町内地域懇談会

東村山けやき会後援会役員会※(書面開催)

地域交流卓球大会実行委員会

東村山けやき会ビジョン委員会

等

#### 5. 職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
5月24日	逸見病院連携連絡会議	1人
5月27日	東京都障害者グループホーム等説明会	1人
7月5日	居住支援系サービス事業所職員研修	1人
8月9日	心神喪失者医療観察法研修	1人
8月29日	社会福祉事業従事者人権研修	1人
9月26日	グループホーム従事者人材育成支援事業(基礎研修)	1人
10月24日	東村山市人材育成研修(援護の実施責任について)	1人
10月31日～11月1日	チームリーダー研修(福祉職員職務階層別研修)	1人
12月17日	地域生活支援拠点事業説明会	1人
1月17日	法人内研修(フレイル予防と健康寿命の秘訣)	3人
1月31日	指定障害福祉サービス事業者等集団指導	1人
2月17日	東村山ケア検討会見学会(誠明学園・子どもの家)	1人

## 6.実習生対応

回数	期間等
4回	8月30日、11月11日、12月5日、12月16日

## 7.訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・通過型加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・処遇改善加算Ⅲ		
・長期入院時支援特別加算		
・精神障害者地域移行特別加算		
・自立生活支援加算		

## 8.令和元年度のまとめ

### ○共同生活援助事業

今年度は、2件の退居、1件の入居があったが、大きな混乱も無く運営を行うことができた。しかし、熱中症、記録的な大雨、インフルエンザ(2人罹患)、現在も対応に追われている新型コロナウイルスと年間を通して利用者、職員共に心労の絶えない日々の連続であった。これを機に緊急事態への対策を検討、見直していく。

### ○自立生活援助

1年を通して2名の利用があった。入院となってしまった利用者へ退院後の生活を見据えながら、面会を重ねていたが、新型コロナウイルスの影響で対応が難しくなっており、訪問回数が減る状況となった。今後の対応を関係機関と検討していく。

## グループホームはぎやまはうす入居希望者について

### 1. 現入居者・前入居者

#### 現入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Aさん・男性	Uさん・男性	空室	Nさん・女性	Mさん・男性	Kさん・男性	Mさん・男性
入居時の年齢	42歳	32歳		32歳	37歳	49歳	56歳
支給決定	小平市	東村山市		東村山市	清瀬市	小平市	東村山市
入居日	H29.4.4	H29.6.19		H29.12.8	R1.10.1	H30.10.4	H30.9.1
退居日							
入居前状況	入院(約7年)	入院(約3か月)		在宅	入院(約3年)	入院(約10か月)	入院(約1年)
退居後状況							
紹介元	多摩あおぼ病院	ふれあいの郷		る一と	多摩あおぼ病院	逸見病院	ふれあいの郷
病名	統合失調症	統合失調症		統合失調症(知的障害)	統合失調症	統合失調症	統合失調症

#### 前入居者

部屋番号	A-102	A-201	B-101	B-102	B-201	B-202	C-101
名前・性別	Kさん・女性	Sさん・男性	Tさん・女性	Hさん・女性	Iさん・女性	Mさん・男性	Hさん・男性
入居時の年齢	45歳	43歳	59歳	21歳	48歳	31歳	41歳
支給決定	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	東村山市	小平市	東村山市
入居日	H25.12.1	H28.11.7	H29.2.9	H26.7.10	H29.6.30	H27.6.29	H27.8.14
退居日	H28.12.8	H29.2.15	R2.1.31	H29.9.7	R1.6.14	H30.6.1	H30.5.22
入居前状況	在宅	在宅	入院	入院	在宅	在宅	在宅
退居後状況	東村山市内で単身生活	自宅へ	入院	東村山市内で単身生活	東村山市内で単身生活	小平市内で単身生活	死去
紹介元	国立精神・神経医療研究センター病院	東村山市	ふれあいの郷	ふれあいの郷	ふれあいの郷	障害者就労支援センターほっと	国立精神・神経医療研究センター病院
病名	統合失調症	知的障害・パーソナリティ障害	統合失調症	知的障害	統合失調症	統合失調症	統合失調症

## 2. 見学者

		年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
平成29年度	4月	女性	統合失調症	あさやけ	東村山市	B-201入居候補
	5月	50代・女性	統合失調症	三恵病院	清瀬市	見学のみ
	6月	30代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	東村山市	見学のみ
		-	-	多摩済生病院	-	OTプログラムの一環
	9月	20代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	立川市	見学のみ
	10月	50代・男性	統合失調症	三恵病院	入間市	B-202入居候補
		30代・女性	統合失調症	るーと	東村山市	B-102入居
		50代・男性	統合失調症	やさか記念病院	東村山市	B-102入居候補
		20代・男性	-	多摩あおぼ病院	東久留米市	B-202入居候補
	1月	40代・男性	統合失調症	三恵病院	-	B-202入居候補
		30代・男性	統合失調症	東村山市役所	東村山市	B-202入居候補
3月	20代・女性	統合失調症	わかば	青梅市	B-202入居候補	
平成30年度	4月	50代・男性	統合失調症	久留米ヶ丘病院	東村山市	C-101入居
		20代・女性	発達障害	ふれあいの郷	東村山市	C-101入居候補
	6月	20代・男性	統合失調症	国立精神・神経医療 研究センター病院	小平市	見学のみ
		40代・男性	統合失調症	逸見病院	小平市	B-202入居
	-	-	くるる(4名)	-	勉強会	
	7月	40代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	世田谷区	B-202入居候補
	8月	50代・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	B-202入居候補
	10月	-	-	三恵病院(3名)	-	勉強会
	2月	20代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	清瀬市	見学のみ
		20代・女性	統合失調症	生活支援センターほっと	東大和市	見学のみ
令和元年度	5月	30代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	清瀬市	B201入居
	6月	40代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	東村山市	見学のみ
		50代・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	むさしのほうす入居
	8月	60代・女性	統合失調症	三恵病院	東村山市	むさしのほうす入居
	9月	20代・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	清瀬市	B101入居候補
		30代・女性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	B101入居予定
		40代・男性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	見学のみ
		40代・女性	-	ふれあいの郷	東村山市	見学のみ
	10月	20代・女性	統合失調症	三恵病院	東村山市	見学のみ
		30代・女性	統合失調症	国立精神・神経医療 研究センター病院	-	見学のみ
	11月	30代・女性	統合失調症	多摩小平保健所	東村山市	見学のみ
		30代・男性	発達障害	るーと	東村山市	B201入居候補
		40代・男性	統合失調症	トーコロ青葉ワークセンター	東村山市	B201入居候補
	1月	50代・男性	統合失調症	ふれあいの郷	東村山市	A102入居予定
3月	10代・女性	-	多摩総合精神 保健福祉セン	東村山市	見学のみ	

### 3.空室問い合わせ

		機関名	所在地
平成29年度	8月	多摩あおば病院	東村山市
	10月	三恵病院	東村山市
	11月	地域生活支援センター澄水	小平市
		国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
2月	三恵病院	東村山市	
平成30年度	5月	るーと	東村山市
		清瀬市生活福祉課	清瀬市
		国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	6月	東村山市障害支援課	東村山市
	7月	ほっとシティ東村山	東村山市
	8月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
		清瀬市障害福祉課	清瀬市
	12月	国立精神・神経医療研究センター病院	小平市
	1月	サングリーン	小平市
2月	聖ヨゼフホーム	西東京市	
令和元年度	5月	多摩あおば病院	東村山市
		えるぼいん	東村山市
	8月	三恵病院	東村山市
	9月	逸見病院	東村山市
	11月	多摩あおば病院	東村山市
	12月	三恵病院	東村山市
	3月	小平市役所	小平市

**令和元年度事業報告**  
**グループホームむさしのはうす(共同生活援助)**  
 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)

**1. 職員体制**

グループホームむさしのはうす(定員6名)

職種	氏名	雇用形態	所属		資格等
			①	②	
管理者	高橋 千恵子	常勤・兼務	○	○	ふれあいの郷施設長・ 精神保健福祉士
サービス管理責任者/世話人	相川 綾子	常勤・専従	○	○	精神保健福祉士
世話人/地域生活支援員	秋葉 裕子	非常勤・専従	○	○	
世話人	山浦 恵子	非常勤・専従	○		

所属 ①共同生活援助事業 ②自立生活援助事業

**2. 支援体制**

月曜日～金曜日	9:00～19:00	はぎやまはうす・むさしのはうすを通じて
土曜日	10:15～19:00	対応考慮

\*日曜日・祝祭日・夜間等は携帯電話にて対応

**3. 事業報告**

(1) 共同生活援助事業

表1 入居者数(月別) 定員 5→6(11月1日より) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	4	4	4	4	3	2	2	3	3	4	4	4
女性	0	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2
計	4	5	5	5	4	3	3	4	4	6	6	6

表2 入退居者数(月別)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入居	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	4
退居	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
計	0	1	0	0	1	1	0	1	0	2	0	0	6

表3 入居者性別・年齢別

(単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	1	0	0	3	4
女性	0	0	0	2	2
計	1	0	0	5	6

表4 入居年数

(単位:人)

	1年未満	1年～2年	2年～3年	3年以上	計
男性	2	2	0	0	4
女性	1	1	0	0	2
計	3	3	0	0	6

表5 入居前の生活状況

(単位:人)

	入院	家族と同居	単身生活	他施設	その他	計
男性	4	0	0	0	0	4
女性	2	0	0	0	0	2
計	6	0	0	0	0	6

表6 支給決定市町村

(単位:人)

	東村山市	武蔵村山	東久留米	世田谷	計
男性	1	1	1	1	4
女性	2	0	0	0	2
計	3	1	1	1	6

表7 主な日中活動先（複数通所あり）（単位：人）

	デイケア	就労継続支援B型	就労継続支援A型	就労	その他	計
男性	4	1	0	0	0	5
女性	1	1	0	0	0	2
計	5	2	0	0	0	7

表8 日中活動への平均参加日数（単位：人）

	0日	週1～2日	週3～4日	週5日以上	計
男性	0	0	4	0	4
女性	0	0	2	0	2
計	0	0	6	0	6

表9 同行受診（単位：回）

	回数
精神科	11
精神科以外	18
計	29

表10 訪問看護等（単位：人）

	人数
地権	1
訪問看護	5

表11 障害支援区分（単位：人）

	なし	1	2	3以上	計
男性	3	0	1	0	4
女性	2	0	0	0	2
計	5	0	1	0	6

※地域福祉権利擁護事業（市社協での金銭管理等）

主な行事（はぎやまはうす・むさしのはうす合同）

内容	場所	日程	参加者（職員含む）
花見会	東村山市中央公園	4月6日	7人（OB含む）
暑気払い	彩雅（中華料理）	7月26日	9人（OB含む）
健康診断	多摩小平保健所	9月11日	3人
第35回地域交流卓球大会	市民スポーツセンター第一体育館	9月28日	1人
年越しそば会	年越しそば会	12月28日	8人（OB含む）
お雑煮会	はぎやまはうす交流室	1月1日	5人（OB含む）
防災訓練	各居室にて	3月30、31日	6人

定期的な活動（はぎやまはうす、むさしのはうす合同）

○ 夕食会：はぎやまはうす交流室にて行う。誕生日会、入居祝い等を兼ねることもある。

\* 毎週土曜日/43回開催 参加者平均 5人（職員除く）

新型コロナウイルスの影響により2月29日以降休止

夕食会OB参加者推移（平成29年度から平成31年度）（単位：人）

	平成29年度	平成30年度	平成31年度
むさしのはうすOB参加者	105	122	107

○ 防災呼びかけ及び防災用具点検・補充

\* 各部屋に防災袋、消火器設置（入退居、期限等に応じてチェック）

○ 熱中症・インフルエンザ対策

\* 呼びかけ・注意書きの配布

○ ホームページにて施設の紹介

○ 退居者支援（訪問・同行受診等）\* 自立生活援助事業利用者以外へも支援を行う。

(2) 自立生活援助事業(平成30年11月～)

表1 利用者数(月別) (単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1
女性	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1
計	2	2	2	2	2	2	2	2	3	2	2	2

表2 支援回数・内容(月別) (単位:回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
訪問	8	6	7	5	6	6	5	5	9	5	5	3	70
同行	2	1	1	0	2	1	1	1	0	2	1	0	12
計	10	7	8	5	8	7	6	6	9	7	6	2	82

表3 利用者性別・年齢別 (単位:人)

	20歳～	30歳～	40歳～	50歳～	計
男性	0	0	0	2	2
女性	0	0	0	1	1
計	0	0	0	3	3

表4 支給決定市町村 (単位:人)

	東村山市			計
男性	2			2
女性	1			1
計	3	0	0	3

#### 4. 主な会議、連絡会

はぎやまはうす・むさしのはうす合同職員会議  
 東京都精神障害者共同ホーム連絡会  
 東村山共同ホーム連絡会  
 東村山市精神保健福祉ケア検討会  
 町内地域懇談会  
 東村山げやき会後援会役員会  
 地域交流卓球大会実行委員会

等

#### 5. 職員の研修・説明会等への参加

日程	研修内容	参加人数
7月 9日	令和元年10月報酬改定福祉・介護職員処遇改善加算説明会	1人
10月 24日	市障害支援課・るーと主催研修会 第1回援護の実施主体について	1人
11月 14日	市障害支援課・るーと主催研修会 第2回障害者虐待防止について	1人
1月 15日	第9回障害者グループホーム従事者人材育成支援事業基礎研修	1人
1月 17日	ひきこもりの状態にある方への支援(精神保健福祉研修後期)	1人
1月 31日	指定障害福祉サービス事業者集団指導	1人
2月 6日	第10回障害者グループホーム従事者人材育成支援事業基礎研修	1人

#### 6. 実習生対応

回数	期間等
1回	7月22日

## 7. 訓練等給付費・都加算状況(主な取得加算について)

共同生活援助		自立生活援助
訓練等給付費	都加算	訓練等給付費
・夜間支援等体制加算Ⅲ	・通過型加算	・同行支援加算
・福祉専門職員配置等加算	・精神科医療連携体制加算	・初回加算
・処遇改善加算Ⅲ		
・長期入院時支援特別加算		
・精神障害者地域移行特別加算		
・自立生活支援加算		

## 8. 令和元年度のまとめ

### ○共同生活援助事業

令和元年11月1日より定員5名へと6名へ増室することが出来た。退居者は2名おり、増室分も含め3名が11月から1月の間に入居し満室となった。

6名での運営開始後間もなく、新型コロナウイルス対応なども始まり、保健衛生指導等を行いつつ令和元年度を締めくくることがとなった。コロナの精神面への影響はあまりなく安定している方が多い。

### ○自立生活援助事業

12月に1名が利用終了となった。安定して生活できており、引き続き必要があるときには対応している。他に退居時には自立生活援助事業につながらなかった方が1名対象となり、12月から利用開始している。1年後の終了を目標にしながら定期的な訪問での課題への取り組みや、同行支援等で地域生活をサポートしている。



## 2. 見学者

年度	月	年齢・性別	病名	紹介元	居住地	備考
令和元年度	4月	44才・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	中野区	見学のみ
		27才・男性	統合失調症	みのり障害生活支援センター	東村山市	見学のみ
	9月	52才・男性	統合失調症	三恵病院	東村山市	303号室入居
		56才・男性	統合失調症	多摩あおぼ病院	武蔵村山市	302号室入居
		60才・女性	統合失調症	三恵病院	東村山市	203号室入居
	10月	38才・男性	統合失調症	東コロ青葉ワークセンター	東村山市	見学のみ
		27才・男性	統合失調症	三恵病院	板橋区	見学のみ
		22才・男性	発達障害・統合失調症	るーと	東村山市	見学のみ
	12月	35才・男性	統合失調症	るーと	東村山市	見学のみ

## 3. 空室問い合わせ

年度	月	問合せ元
令和元年度	4月	みのり障害生活支援センター
	5月	清瀬市役所
		える・ぼいん
	7月	清瀬市役所
	8月	三恵病院
		三恵病院
	9月	東コロ青葉ワークセンター
		るーと
		三恵病院
	11月	多摩あおぼ病院
		東コロ青葉ワークセンター
12月	るーと	